

目標達成計画

作成日: 平成28年1月17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	意思疎通が困難な方に対して、時間を掛けて信頼関係を築き、思いや意向を把握できるようにする。	意思疎通が困難な方へ接する際に、その方の思っていることや考えなどを汲み取ることができ、安心して生活できるような環境作りに努める。	その方の思いや考えなどの生の声を聞き取ることができた時にどのような声掛け・対応をしたかを職員全員で共有するよう申し送りノートへ記入し、成功事例を参考にできるようにする。聞き取った内容の中に解決すべき課題などがあれば、職員全員で話し合う。	6ヶ月
2	45	入浴は併設されている小規模多機能型居宅介護事業所の浴室を借りるのではなく、グループホーム内の浴室を利用できるようになる。	グループホーム浴室の利用を計画的に取り入れ、入居者がより家庭的な雰囲気の中で生活できるよう支援する。	入居者からの情報収集、課題分析を行い、身体機能面から見てグループホーム浴室の利用が可能な方を対象に、目標達成に向けた年間計画表を作成し、実現に向けて取り組んでいく。	9ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月